

時鳥ほどときす
①

むかし、むかし、あつただど。

時鳥ほどときすの母親鳥は、朝早くから雛鳥ひなどりにせつせとえさを運んでいたんだ。

雛鳥ひなどりは、だんだん大きくなり、親鳥から巣立つ頃になつただど。雛鳥ひなどりは、私にこんなにうまいものを持って来てくれる親鳥は、もつともつとうまいものを食べているにちがいないと思うようになつたんだ。

ある日、雛鳥ひなどりは、母親のお腹なかを食くい破やぶつて

